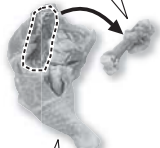


声にこたえて

人気の上骨抜きチキンローストレッグ

今年は塩コショウ味も

上骨を外して
 いるので
 ガブッと食べやすい



縦骨は残して持ちやすい

「国産チキンローストレッグ」

とても食べやすいと人気の「チキンローストレッグ」。15年以上前にパルコープの組合員さんからの「クリスマス用に骨付きのもも肉が欲しい」との要望に応じて、どなたにも食べやすい商品として、縦骨は残して上骨を外して開発された商品です。

昨年のクリスマスには4万本も組合員さんの食卓に上ったチキンローストレッグ、組合員さんからの「違う味も食べたい」の声から、今年のクリスマスには食べやすさはそのままだに「塩コショウ味」を作ります。

製造の仕上げに上下からのバーナーで焼き上げています。



山浦農場



佐賀県と近隣の養鶏場で育てられた鶏が使われています

塩コショウ味

★お先に食べ比べました★

「塩コショウがしっかり効いていて、私はこっちの味のほうが好きでした。今まで「塩コショウ味がなければ」とローストレッグを食べてなかった組合員さんにもオススメです」



(西成支所・大津)

国産チキンローストレッグ (塩コショウ) 冷凍

360g(2本)

12月2回、3回 720円

袋を外してラップを
 かけずにレンジで！さら
 にオーブントースター
 で軽く炙るとパリッと
 します



組合員さんの
 声から開発された
 新登場商品

しょうゆタレ味

★お先に食べ比べました★

「しょうゆタレ味はうちの3人の子たち(4歳～中学生)も去年のクリスマスにパクパク食べてました。小さな子どもさんにはあっさりした甘さの今まで通りのこの味の味がいいかも」



(西成支所・石原)

昨年
 4万本利用された
 定番人気商品

国産チキンローストレッグ 冷凍

360g(2本)

12月2回、3回 720円

※540g(3本)1,080円もありません

袋ごと湯煎してくだ
 さい。やわらかくて中
 で味がしみてます



生産者さん おじゃまします



ヨコオファーム・江口農場長

製造工場だけでなく養鶏場も管理していて、出どころがはっきりした(株)ヨコオさんのチキンローストレッグ。直営農場農場長・江口さんにお聞きしました。

と病気の引き金になってしまいま
 す。生後20日くらいまでは特に、夜
 の鶏舎の状態が心配でなりません。
 鶏たちの寝かた・エサを食べている
 か・水を飲んでるか・換気状態は
 良いか。たくさん健康な鶏を育
 てるために、私はいつも寝不足で
 すよ。と、鶏が可愛くてしかたない様
 子でした。

鶏は特にヒ
 ヨコの時、目
 が離せませ
 ん。光や騒音、
 温度などスト
 レスを受ける

～ 2012年 岩手 被災地 職員ボランティア活動 ～

〈2012年度第5陣〉10月8日～12日

パルコープ職員など9名

山城さん(平野支所)、下浦さん(サービス事業部)、中尾さん(物流センター部)、安田さん(店舗本部)、田伏さん(システム経理)、脇中さん(コールセンター)、田中さん(共済)、川口さん(株)川口水産、古山さん



仮設住宅のMさんのお宅ではお茶の教室を開いておられました。お聞きすると、皆さんおうちを

流され、お茶の道具もいっさいなくなりました。全国から送られてきたお茶の道具を使い、先生にも来てもらって、やっと教室を再開することができたそうです。Mさんご自身も津波で夫を亡くされており、ひとりである毎日泣いているばかり。だからみんなに声をかけてここを開放しています。とおっしゃっていました。(仮屋川支所 古山さん、写真：前列左から二人目)

組合員さんの 第12回 岩手ボランティアバス報告

第12回(10月5日～8日) 58名参加

第12回目は、連休を利用して親子連れや中学生から大学生までの学生さんが多く、3生協で計58名参加されました。(事務局含め約60名の参加者になりました)

二日目の活動では仮設住宅に住まわれている方たちと交流する時間をいただきました。親族や友人、同僚など自分に関わる人が突然亡くなり、自分たちの住んでいた街が流されるのは想像なんてできない辛さなのに、ボランティアで来た私たちをとても暖かく迎えてくれました。子どもたち

と遊んだり、サッカーをしたのですが、この子たちも被災者で色々な辛い思いをしたことを思うと、この子たちが大きくなるまでに復興が進んでほしいと強く思いました。今回の経験をできるだけ多くの人に伝えたい。

(城東区・若江さん)

※交流の様子は表紙

楽しいイベントで 震災復興支援

「チャリティイベント 『城東組合会館まるごとフェスタ』



楽しい絵本づくり体験の参加費も募金へ

城東組合会館
 9月1日(土) 参加者270名
 主催：城東組合会館
 実行委員会

城東組合会館の15周年記念も兼ね、「まるごとフェスタ～みんなで支えあい

つなごう絆～」と題して会館を拠点として活動している講座、サークル、グループ、各委員会などが協力し合い、東北震災支援チャリティを開催しました。当日は、舞台発表、作品展示、体験コーナー、軽食販売、バザーなど盛りだくさんの催しがあり、たくさん笑顔を見ることができました。絆も深まり、これからもおつきあいでできる関係づくりができました。



集まった募金を遠野まごころネット関西事務所に届けました

当日の募金と売り上げは122,000円でした。

遠野通信 NO.24 被災者に寄り添い、絆をつなげる支援活動を

被災から1年8カ月が経過し、2度目の冬を迎えようとしています。

仮設住宅に住まわれている方は、これから自宅の再建や災害公営住宅などに移れることが必要です。しかしその進行状況は極めて遅く、皆さん本当に苦心されています。自宅再建では、5軒以上が集まれば行政認可の後、種々の行政助成を受けて工事となります。しかし、行政からの建築可能な候補地の発表が遅れており、さらに異なる仮設住宅に分かれて避難されているケースが多く、従来のコミュニティで5軒以上の仲間づくりにも苦労されているとお聞きしています。また、震災の以前から地域全体が高齢化のため、新たにローンを借りることができない困難さもあります。

改めて国や県からの現状に応じた支援制度が求められていると感じています。

(NPO遠野まごころネットに常駐するパルコープボランティア事務局・林さんより)



遠野まごころネットのホームページは <http://tonomagokoro.net/>

*ボランティアバスの募集案内を、ホームページに掲載しています。 http://www.palcoop.or.jp/pal_news/information/tour2.html
 *ボランティア活動報告もホームページに掲載しています。 <http://www.yodogawa.coop/info/info/shinsai>